

議会だより だいせん

 36号
2014年5月1日発行
鳥取県大山町議会

新年度予算の特色 ¹

追跡 あれはどうなった ²⁹

12人が一般質問 ¹⁵

お兄ちゃんといっしょに入園

3月
定例会

www.daisen.jp/gikai/

大山町議会

検索

シヨンが柱 **可決**

3月定例会は、3月6日から25日までの20日間の会期で行い、初日に町長が施政方針（4ページ参照）を述べました。

平成26年度予算は、予算審査特別委員会を設置して常任委員会ごとに審査を行いました。

新年度当初予算18議案、条例改正・各種計画の策定など16議案を、また、平成25年度補正予算16議案と議員提出1議案を審議し、原案どおり可決しました。



「未来づくり10年プラン」の策定

平成28年度からの大山町総合計画を町民参画で策定する

1356万円

平成25年度一般会計補正予算 主な事業



名和中の大規模改修工事

名和中学校の校舎・体育館の改修

1億4441万円



地域少子化対策強化事業

出逢い・結婚から妊娠・出産、子育てへの一貫した支援体制づくり

561万円

新年度予算

3つのアケ

※3つのアクションは、4ページを参照

平成26年度の主な事業



コンビニなどでの納税システム

コンビニやクレジットカードを使って納税するシステムを導入

891万円



自己居住用建物への助成

住宅リフォーム費用の10%(上限10万円)をお買物券で助成

2060万円



親元就農者への支援

認定農業者などが後継者に行う就農研修に対して月10万円を助成

600万円



運転免許の自主返納者に支援

運転免許証を返納した人に、デマンドバスの回数乗車券(6枚綴り)を3冊交付する

13万円

新年度予算の内訳は

平成26年度普通会計の当初予算は、総額100億354万円で、昨年度より734万円の増となっている。

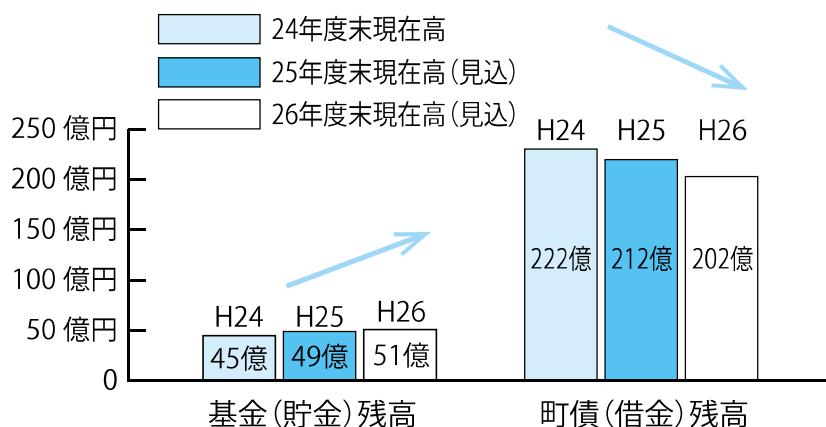
歳入では、地方交付税の増を見込む反面、借金である町債を減らし、財政健全化をめざしている。

歳出では、名和地区拠点保育所の建設が終わったこともあり、建設事業費が減っている。

また、消費税増税や燃料費高騰の影響で、物件費の増が見込まれるほか、町の活性化につながる補助費等に重点を置いた予算となっている。

○普通会計 内訳(金額・説明)

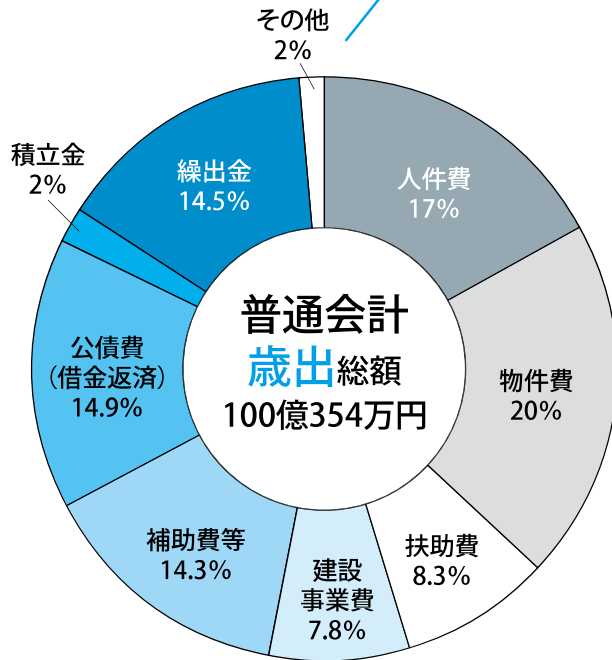
項目	26年度	25年度	比較増減	説明	
歳入	町税	14億4699万円	14億1045万円	3654万円	町民税などみなさんが直接町に納められるお金
	譲与税・交付金	2億8995万円	2億7599万円	1396万円	市町村の均衡をはかるために国が交付するお金
	国・県支出金	15億8281万円	14億3962万円	1億4319万円	国や県が使用目的を特定して交付するお金
	地方交付税	51億2400万円	49億3000万円	1億9400万円	市町村の均衡をはかるために国が交付するお金
	繰越金	2億円	1億円	1億円	前年度からの繰越金
	繰入金	7564万円	2億1619万円	△1億4055万円	特別会計や基金から繰り入れるお金
	町債(借金)	8億9260万円	12億3170万円	△3億3910万円	町が事業を行うために借り入れるお金
	その他	3億9155万円	3億9225万円	△70万円	使用料・財産収入・特別会計からの繰入金・繰越金
	合計	100億354万円	99億9620万円	734万円	
歳出	人件費	16億9960万円	17億4216万円	△5256万円	職員の給料や議員報酬などに使うお金
	物件費	20億115万円	18億2130万円	1億7985万円	賃金・業務委託料・消耗品・備品購入に使うお金
	扶助費	8億3188万円	8億2901万円	287万円	医療費・子ども手当などに使うお金
	建設事業費	7億8039万円	10億3314万円	△2億5275万円	道路整備・建物等の建設に使うお金
	補助費等	14億3342万円	12億2204万円	2億1138万円	補助金・負担金として支出するお金
	公債費	14億8804万円	16億1008万円	△1億2204万円	町の借金を返済するために使うお金
	積立金	1億9844万円	2億4472万円	△4628万円	町の基金に積み立てるお金
	繰出金	14億5099万円	14億326万円	4773万円	特別会計に繰出金として支出するお金
	その他	1億1963万円	9049万円	2914万円	施設の維持補修費、貸付金・出資金などに使うお金
	合計	100億354万円	99億9620万円	734万円	



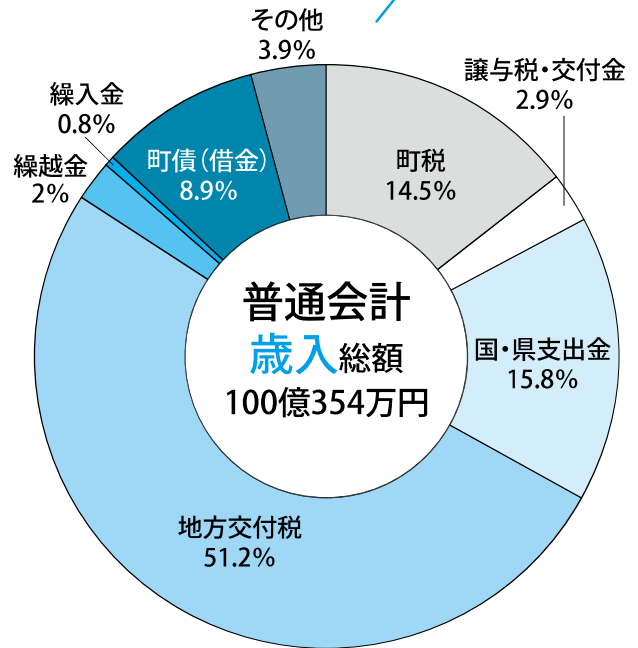
基金(貯金)の増加と、町債(借金)の減少を見込んでいる。

平成27年度からの普通交付税減少をふまえ、先を見越した財政運営が求められる。

使いみち



財源



町長の施政方針

「アクション・チャレンジ大山町」 を行動目標に



地域経済はいまだ回復せず、その立て直しに努める。徹底した行財政改革を継続し、簡素で効率的・効果的な行政システムを作って、持続可能な財政への転換をはかる。

合併して10年目。安全で安心して暮らせる、元気で

にぎわいのある、若者が住み続けたい魅力あるまちをめざす。そのため、平成26年度は「アクション・チャレンジ大山町」を行動目標に、次の3つのアクションを柱に進める。

① 少子化・定住化対策アクション

出逢い・結婚・妊娠・出産・育児・子育ての仕組みづくり。移住定住サポートセンターを核とした定住促進。

② 産業振興アクション

本町の特徴を生かした大山ツーリズムによる観光交流ビジネス化。循環型農林水産業の展開と担い手の確保・育成。再生可能エネルギー事業の推進。

③ 町民参画アクション

住民・行政・民間力が一体となった新総合計画「未来づくり10年プラン」の策定。まちづくり地区会議や地域自主組織による自主・自立的活動の推進。支え合い・助け合い活動の育成と活発化。

これらを最重点テーマとして取り組み、「元気で、安心・安全・安定をめざしたまちづくり」を進める。

国保も負担増は避けられず

予算審査特別委員会の報告

20年後の人口推計が約1万2000人と見込まれていて、少子高齢化による医療費や社会福祉費などの増加が今後の課題である。

円減少し、全体で約9100万円の歳入不足が見込まれるため、不足分は国保税でまかなう予算になっている。

滞納問題では、3億円を超える住宅新築資金等貸付金をはじめ、国民健康保険税など、総額6億円を超える未収金がある。税の公平性を確保するためにも、前年以上の未収金の解決に向けて、より一層の努力を強く求める。

これまでの取り崩しによつて、基金の残高は約6700万円になる見込みで、今後の国保税額の緩和は難しい状況にある。

②診療所特別会計は3診療所とも医業収入が大きく減額している。

経営状態では大山診療所の歳入不足が目立ち、固定医の確保が喫緊の課題である。

1億3000万円の減になっている。

共同事業交付金が前の年に比べて約7200万

委員会ではこんな議論が



※2 換価処分とは

差し押さえた財産を金銭に換えること

※1 共同事業交付金とは

予想外の高額医療費が生じた場合に備え、各市町村国保の拠出により負担を共有する事業からの交付金。

【近藤議員】

町の基金は、現状の予算規模を維持すれば減少していくと答弁があったが、今後の財政見通しや行財政改革の進み具合について議論はあったか。

【総務委員長】

特に話していない。

【加藤議員】

換価処分をしないという監査委員の指摘に対し、委員会での議論は。

【総務委員長】

課長から資料をもらい、滞納に対する説明は受けたが、換価していない理由は聞いていない。

【米本議員】

住宅新築資金の貸付金元利収入が現年度で50%、過年度で

2・3%しか見込んでいない根拠は。

【総務委員長】

これは平成33年度終了の事業で、高齢化や本人の死亡などで、そこまでふみ込んだ議論はしていない。

【岩井議員】

大山きやらぼく保育園の園庭排水工事81万円は。

【教育民生委員長】

大雨が降った時に、周辺の雨が園庭に流れ込むため工事をするもの。

【大森議員】

本算定は5月だが、約9000万円の歳入不足がある。これをすべて税でということになれば、国保税がいくらになるのか委員会で議論はあったか。

【教育民生委員長】

基金を崩せばなくなってしまう。町も我々も困っている。

【加藤議員】

一般会計は、賛成2反対2で委員長採決で可と決したとあるが、原案に反対の人の意見は。

【経済建設委員長】

主に恵みの里公社に対する補助金。農産物加工所は約1650万円の赤字だが、それに見合うだけの成果が上がっていない。

公社は大山町産品を販売するのが目的だが、農家の所得向上や雇用でも目的が果たしているのか疑問である。

一目でわかる審議結果

3月定例会

○賛否の分かれた議案

○は賛成、×は反対あるいは保留

議案	氏名	加藤紀之	大原広巳	大杖正彦	圓岡伸夫	遠藤幸子	米本隆記	大森正治	杉谷洋一	野口昌作	近藤大介	西尾寿博	吉原美智恵	岩井美保子	岡田聡	西山富三郎	結果	
大山町過疎地域自立促進計画の変更について		○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成13人可決
大山町神田・渡道辺地に係る総合整備計画の策定について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
平成26年度大山町一般会計予算		○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成12人可決
平成26年度大山町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算		○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成13人可決
平成26年度大山町夕陽の丘神田特別会計予算		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
平成26年度大山町国民健康保険特別会計予算		○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成13人可決
平成26年度大山町国民健康保険診療所特別会計予算		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
平成26年度大山町後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
平成26年度大山町介護保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
平成26年度大山町風力発電事業特別会計予算		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
平成25年度大山町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
平成25年度大山町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第3号)		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決
平成25年度大山町風力発電事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人可決

上記議案のほか、平成25年度一般会計補正予算(第9号)など23議案、大山町保育所条例の一部を改正する条例など、条例改正3議案、大山町一の谷・大谷・下楨原辺地に係る総合整備計画の策定についてなどその他13議案を全会一致で可決しました。

議案の採決は、野口俊明議長を除く15人で行います。

チェック します

3月定例会

議案の質疑討論

26年度当初予算

一般会計

質疑

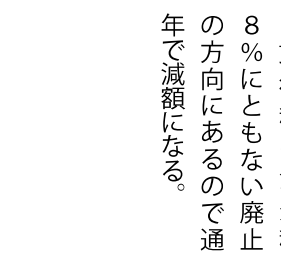


道の駅

【西山議員】
大山恵みの里づくり促進事業補助金は、恵みの里構想が根拠か。事業内容で昨年度との違いは。

【観光商工課参事】
本町の産品を有利販売、ブランド化し活性化していく計画。位置づけになっっている。公益部門を圧縮し、収益部門に力を入れ自立できるようにしていく。

恵みの里



調査風景

【岡田議員】
町税、地方消費税は増加が見込めないが、交付税や国庫支出金の増額は見込めるのか。

自動車取得税交付金は半減の予算だが3月の駆け込み需要でそこまで減らないのでは。

【総務課長】
県の地方財政計画の見込みから算出した。

取得税は消費税8%にともない廃止の方向にあるので通年で減額になる。

税収



調査風景

【加藤議員】
地籍調査費が1800万円増額しているが、この効果は何か。

【地籍調査課長】
調査面積の増加によるもの。議会からの要望もあつて調査面積を増やし、進捗率を上げる。

地籍



住宅説明会

【岩井議員】
扶助費が増額になっているが、対象者はどのくらいか。

【住民生活課長】
4月の消費税増税によって国から臨時福祉交付金、子育て世帯臨時特例給付金が支給される。それぞれ4600人と1800人を見込んでいる。

扶助費



住宅説明会

【吉原議員】
未来づくり10年プラン策定委託の業務内容は。

【企画情報課長】
ワークショップや勉強会など、年間11回予定している。

10年
プラン

放流



御来屋海岸

【杉谷議員】

サザエ・アワビの放流場所はどこか。またその事業効果は。

【農林水産課長】

場所は今までと同じで、平田・御来屋・御崎の県漁協の各支所で取り組んでいる。水揚げは県内一番で効果は上がっている。

納税

【西尾議員】

コンビニ・クレジツト収納システムを導入して業務はどう変わるのか。維持管理費は。

【税務課長】

業務は特別変わらない。納付件数により手数料がかかる。他のものと合わせ約100万円かかる。

消防団員

【米本議員】

団員の確保の方法と現人数約130人で対応できるのか。

【総務課長】

団員の募集は、各消防団で働きかけをしてもらっている。定員は160人だが、今の人数で対応してもらっている。



出初式

討論

【反対…圓岡議員】

保育の質の確保や、保育の継続性を担保するために、嘱託職員の正規化や正規職員を採用すべきだ。

【反対…大森議員】

同和対策関係の予算は平成26年度も1億円以上計上してある。基本的に解決している現在では、同和地区に限定した特別対策は見直すべきだ。

【賛成…西山議員】

今年度から「未来づくり10年プラン」の策定を進める。町民の元気・安全・安心・安定を強化する予算である。

質疑

温泉水

【大森議員】

温泉水の下水への排水に助成するのは、一企業に便宜をはかることにならないか。

【観光商工課長】

大山寺エリアは自然公園法によって垂れ流しができない。他地区の温泉事業者はそのまま放出しているその均衡を保つため。

質疑

許容量不足

【圓岡議員】

以前設置したときに許容量不足は予想できなかったのか。また、今度のトイレの方式は。

【観光商工課長】

設置したのはバイオトイレで、想定より一時的に多人数の使用で処理能力を超えた。従来水で流す方式を採用したい。



バイオトイレ

過疎自立促進計画

神田・渡道総合計画

質 疑

特 別 会 計

住宅
新築資金

広がった集落内道路

【米本議員】
貸付金元利収入の現年分543万円・過年度分724万円は元金に対しての割合はどのくらいか。
【人権推進課長】
現年度分はこれまでの実績から元金の50%、過年度分は2.3%を予算化している。

国保

【大森議員】
国保税は一人あたりどのくらいの引き上げになるのか。
【住民生活課長】
平成26年度の予算は25年度の見込みから編成した。平成25年度の所得の確定後に再度計算をし直す。

【近藤議員】
今の状況であれば、国保税がこの先どうなるのか町民に説明するべきではないか。後期高齢者医療制度が始まった平成20年時点では国保税が大幅に下がったこともあったが当時の分析はどうだったのか。
【副町長】
町民が医療を受けようとしたために継続していく事業である。再点検をし、回答をさせてもらう。

水道
事業

水道メーター

【野口昌議員】
修繕費の増額内容は。
【水道課長】
水道会計は会計方式が変わり、公営企業会計になったためメーター器の交換や配水池の草刈り費用を、委託料から修繕費に振り替えた。

討
論

住宅新築資金

【反対…大森議員】

この事業は旧同和地区の住環境整備であった。借りた物は返すのが原則なのに徴収額が低く見えてある。業務に専念していいのではないか。

【賛成…岡田議員】

劣悪だった同和地区の整備が行われ、それによつてどこよりも道路は広くなり、家も新しくなった。滞納は失業・収入減・本人の死亡など、生活に困るようになって発生した。生活を切りつめて返す努力はしている。

【賛成…吉原議員】

返済能力にかかわらず、道路拡幅のため家の移転をしなければならぬのを行政がすすめた。返済手段もない状況では妥当である。

国民健康保険

【反対…圓岡議員】

国保税で疾病予防費をまかなうには無理があり、一般会計から繰り入れるべきである。

【賛成…加藤議員】

国保税は受益者が負担するもので、受益者以外に負担を求める一般会計からの繰り入れは考へるべきではない。

25年度補正予算

一般会計

質疑

※債務負担行為とは

将来にわたる支払い義務に対応するため、あらかじめ後年度の債務を約束することです。



【野口昌議員】
歳入で、保育所の広域入所負担金の増加は何人分か。
【幼児教育課長】
町外からの受け入れは当初7人の予定だったが、16人が入所している。

保育所



山香荘

【西尾議員】
指定管理料の債務負担行為の増額300万円の理由は。
【観光商工課長】
冷蔵庫が故障したので、250万円かけりリースで更新する。残りの50万円は消費税増税に対応したものだ。

夕陽の丘神田

【大森議員】
基金繰り入れは高額医療費分が減ったためとあったが、財政調整交付金も7500万円減っているが、同じ理由か。
【住民生活課長】
医療給付費が減になったため、歳入が減額になった。
基金から4000万円を繰り入れるのは、共同事業の歳入にあたる交付金と歳出にあたる拠出金の差額が歳入不足となったためである。

国保



大山診療所

【近藤議員】
一般会計から1850万円を繰り入れしているが、どこか補てんになるのか。
【保健課長】
見込みとして歳出に余裕を持たせたと、大山診療所への補てんが一番大きくなっている。

診療所

【野口昌議員】
介護サービス等諸費の増額理由と動向は。
【福祉介護課長】
施設に入っている高齢者の介護度が上がっているため、介護サービス費が増えていく。平成22年度から大きく増え続けている。

介護保険



道の駅

【杉谷議員】
計画書では向こう5年間売り上げが増えていくが、今はお客が減っているのにどういふことが。
【観光商工課参事】
山陰道開通で売り上げが落ちてきているので、計画を低く抑えている。
目標達成に向けて売上げをのばす努力をしていく。

道の駅

3月定例会

常任委員会の活動

総務 常任委員会

コンビニ・クレジット収納

Q 導入の目的は。

A 税・利用料の支払いが便利になる。住民の要望に応じた。現在の納入は平日しかできないので不便である。コンビニやクレジットカードを利用して、中国5県外の人も振込み依頼書なしで簡単に支払える。

税務課

たくみ 太空海号

Q 風力発電による二酸化炭素削減量はどれくらいか。

A 累計(平成17年1月～平成25年3月)9170トンで、ぶなの木91万7,000本が1年間吸収する量に相当する。



企画情報課

なかやま温泉への誘導



山陰道中山IC出口看板

中山インターチェンジ出口に新設された看板によって、なかやま温泉への道順が分かりやすくなった。

山陰道開通

Q 山陰道開通後のなかやま温泉利用客の動向は。

A トラックの運転手、鳥根県や米子市からの入湯者もあり、増えている。

中山総合窓口課

地籍調査

Q 調査終了後の経過は。

A 国へ認可申請し、法務局で登記が完了するまで約6カ月かかる。

地籍調査課

同和対策

Q 国、県、町の同和対策の扱いは。

A 国の特別措置は終了しているが、地域別に必要であり、社会福祉法にもとづき、一般施策として予算化している。

人権推進課

教育民生 常任委員会

診療所の運営

- Q 各診療所の運営は、患者の利便を考えた診療時間にするなどの工夫が必要ではないか。
- A 休日診療なども含めて検討していく。また、在宅医療の拠点となるような研究・調査もしている。

保健課

要介護者の増加

- Q 介護保険特別会計の予算額が、毎年約1億円増加している要因は。
- A 人口は減少するなか、重度の要介護者が増えているからで、全国的な課題である。

福祉介護課

国保会計の歳入不足

- Q 国民健康保険特別会計の歳入不足は、一般会計からの繰り入れも選択肢か。
- A 現状では、繰り入れは考えていない。被保険者に負担をお願いすることになる。

住民生活課

名和さくらの丘保育園が開園



新しい保育園に、0歳児3人、1歳児16人、2歳児14人、3歳児33人、4歳児18人、5歳児29人の計113人（4月1日現在）が入園した。



元気に入園

教育環境

- Q 学校視察で、教職員から夏の教室の暑さ解消を望む声があったが。
- A 子どもが授業に集中できるようにする。
名和小学校は特に暑く、エアコンを含め、費用面で効果的な方法を検討している。当初予算ではなく補正予算で対応する。



名和小学校

学校教育課

育児環境の課題

- Q 0歳児の入所希望が多いようだが。
- A 育児休業が取りにくいなど、早く仕事に復帰しなければいけない事情がある。環境の整備や家族の理解も必要である。

幼児教育課

経済建設 常任委員会

就農支援

Q 親元就農支援の内容は。

A 平成26年度からの県の補助事業で、認定農業者などが後継者に行う就農研修に対して月10万円(2年以内)支給される。

農林水産課

鳥獣被害対策

Q 鳥獣被害の対策は。

A イノシシ・シカ・ヌートリアの捕獲器を増やしたり、捕獲補助金を出したりして、成果をあげている。

農林水産課

ナスパルタウン

Q ナスパルタウンの販売状況は。

A 成約見込みが3件で、交渉中が数件ある。

Q 広告宣伝の方法は。

A 山陰放送や日本海新聞などに出している。さらに建設業者に対しても宣伝を徹底したい。

建設課

断水に即対応



給配水池の監視システム

新たに整備した名和地区の水道遠隔監視装置を視察。有線から無線になり、災害時にすばやい対応が可能となる。

料金統一へ

Q 水道料金の今後は。

A 平成29年4月1日の料金統一に向けて、平成26年4月から再度の料金改定を行う。

水道課

改善助成事業

Q 自己居住用建物等改善助成事業の内容は。

A 町内の事業者に発注するリフォーム費用に対して、10%(上限10万円)を町商工会のお買い物券で助成する。

観光商工課

観光事業

Q 観光振興の取り組みは。

A 山陰道開通の影響を軽減するため、商工会を中心とした大山グルメ食道プロジェクトや、観光局が行うツーリズム事業を推進する。両団体と夕陽の丘神田、道の駅などとの連携を強化する。

観光商工課

みなさんからの請願・陳情はこうなりました

3月定例会で審査した請願・陳情の委員会・本会議での採決結果を報告します。

請願名・陳情名	請願・陳情者	請願・陳情の要旨	委員会の意見・結果	付託委員会	本会議採決結果
地方財政の充実・強化を求める陳情	西伯郡大山町御来屋328番地 大山町職員労働組合 執行委員長 山崎栄一	地域経済が厳しいなかで、地方交付税を政策実現の手段としたことは、地方自治の本旨に反する行為であり、地方財政の充実・強化を求める。	地方自治体が、歳出削減の努力を続けているなか、地方交付税のカットが強制的に行われたことは、遺憾である。国は、地域の必要な行政需要に応えるために、地方財政の充実・強化に努めるべきである。採択4人、趣旨採択1人で、採択。	総務	採択 賛成14人 反対1人 (米本)
「特定秘密の保護に関する法律」(秘密保護法)の廃止を求める請願書	鳥取市西品治806 憲法改悪反対鳥取県共同センター 代表 田中 暁 (紹介議員:大森正治)	平成25年12月の臨時国会で成立した特定秘密保護法は、民主主義を破壊する重大な弾圧法にほかならず、廃止を求める。	この法律は、何が秘密が知らされず、国民の知る権利が侵されるなど、憲法の基本原則を侵害する懸念が強いので廃止すべきである。採択3人、不採択2人で、採択。	総務	不採択 賛成6人 (加藤・岡岡・大森・西尾・岡田・西山) 不採択9人
原子炉の再稼働に反対し、原子力に頼らないエネルギー政策への転換を求める陳情書	米子市角盤町4-21 反核・平和の火リレー 鳥取県実行委員会 実行委員長 綱本圭祐	国内すべての原子炉を再稼働させず、再生可能な自然エネルギーへ転換していくよう求める。	東日本大震災による東電福島第一原発の事故からの教訓は、地震大国の日本においては、安全な原発はありえず、原発からの脱却をすすめることである。再生可能な自然エネルギーへの転換が求められる。採択3人、不採択2人で、採択。	総務	不採択 賛成7人 (加藤・岡岡・遠藤・大森・西尾・岡田・西山) 不採択8人

委員会では

こんな意見がありました

原子力発電

賛成

〔大森委員〕原子力は子孫に負荷を残す。自然エネルギーを研究し、転換をはかるべきである。

〔西山委員〕原発事故を二度と起こさないためにも、再生可能エネルギーへの転換を求める。

〔岡岡委員〕東海村では、作業員が放射能を浴びて死亡した事故もある。原子力とはもう決別すべきである。

特定秘密保護法

賛成

〔大森委員〕現在ある法律で、防衛・外交・テロ・特定有害活動の4分野の秘密は守れる。

〔岡岡委員〕内閣の承認をえて、最長60年まで秘密の指定期間が延長できるとある。情報公開の時代に、この法律は不要である。

〔西山委員〕何が秘密なのか不明確で、国際世論も多くの懸念を表明している。

反対

〔大森委員〕将来的にゼロにする考えは理解する。しかし、半世紀以上、蓄積した技術力を無駄にはできない。

〔野口俊委員〕原子力をやめることは賛成だが、二酸化炭素の排出と原油・天然ガスの輸入増加が問題である。電気代が上がり、すべての産業にシワ寄せがくる。

反対

〔野口俊委員〕マスメディアの正当な取材活動は認めている。勝手な解釈はいけないのではないか。

〔大森委員〕国際紛争解決という範囲で運用される。国民の安全や国益を守るために必要である。

委員会の採決は、杉谷委員長を除く5人で行います。